

7月・文月 畑のまわりの自然風景

梅雨終末期の降雨量は例年尋常ではなく、畑の畝という畝をダムにかえるほどの大降りになります。排水のための手入れや土手・畦の草刈りが繁忙期を迎えます。もちろん春先から育ててきた夏野菜の収穫も大忙しの日々が続きます。梅雨が明けて暦は小暑、大暑、太陽の光は一段と強烈になります。

●出穂、お米の花が咲き出します



●ネムノキ・やっぱり梅雨期の花



●ウリハダカエデ



●エゴの実



●ノギラン



●サワヒヨドリ、間もなく開花



●シードヘッド・ネコジャラシ(オノコログサ)



●アキノタムラソウ



●セリ



●ミンハギ



●ナツフジ



●アメリカコナギ



●ヤブカンゾウ



●トコロ



梅雨末期にはキノコ類がたくさん見られます。落ち葉など有機物を分解してくれる大事な働き者です。

●シロソウメンタケ



●テングダケ(毒)



●マンネンダケ



●カラカサダケ



(by 福岡利昭)